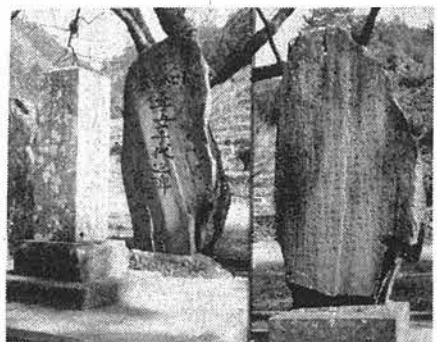


津奈木の歴史

千々岩頼母



千代塚の碑を建てられた徳富太
多七という方は、今から二二八年
前水俣に生れ、後、細川重賢公の
被てきて津奈木の総屋にたられ
その後三代五
十余年の間津
奈木の治政に
あたられ、津
奈木には大変
縁の深い方だ
る。
当時、津奈
木は意欲奮著
の風があつた
ので、太七
翁は先ず此の
宿弊を一掃し
た。勤勉の風を興

し農耕殖林をす、め、朝は早く起
きて重盤岩に登り、太鼓を打ち鳴
らして村民の朝起をすめ、納税
のときおこりをなくして民風一新
をはかった。
病を以て職を辞し水俣にかえら
れてからは、師をむかえて学問を
す、め、その功によって細川公か
ら表彰をうけられた。
尚津奈木総屋の時、今の新川
をつくられた。
寛政八年六月には大洪水で、旧
中村会所の前の堤防がこわれて、
中村・町・浜方面は一大湖水とな
って人畜の被害家屋の倒壊が多か
つた。
その復旧には議論がまちまちで
あつたが、時の代官太七翁は意
を決して、沖田の中央に新川を開
き、今後洪水の心配をなくされ
た。今の新川がそれである。

交通安全

横断歩道

A「町内の国道三号線には横断歩
道が何ヶ所あるか知っています？」
B「あ、横断、郵便局、今度新設
された万年池の三ヶ所だね。」
A「そのとおり。横断歩道では、
自動車や車を運転する人が注
意して、横断中の人を優先して
通してあげる所だね……ところ
で、どんな方法が一番正しいの
？」
B「横断歩道の近くでは、必ずこ
の横断歩道を渡る。歩道で
事故の場合は、歩行者が絶対有
利で、歩道以外での事故には泣
き寝入した事例が非常に多い。」

新水俣橋の通り方

新水俣橋が開通し、同時に水俣
市役所前に交通信号機を設けられ

感謝

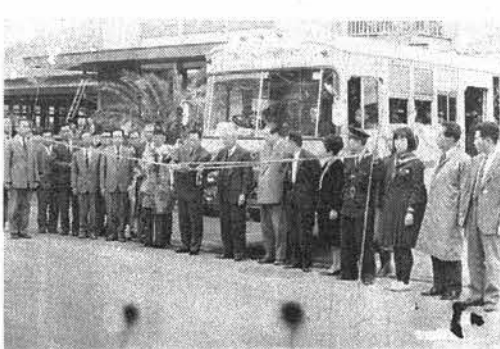
防犯灯

津奈木駅前中央公民館前
で防犯灯が点り、歩行者や車輦の運
転が容易になりました。

香典返し

桜戸部落の前坂宇一郎さんは、
去る3月17日死亡されましたが、
故人の意志を以て遺族前坂ス
さんより、津奈木町社会福祉協
会へ金五万円を寄贈されました。

通学貸切バス開通



多数の来賓と通学生参加のもと、おごそ
かな神事があり、美しく装飾されたバスに
乗り込んだところで、町長と産交水俣営業所長
佐々木氏の鉄でテープを切り放ち世紀の通学
バスは動き出した。

本を読みましよう

婦人会長 斉藤たま

三月八日の
助かった、あ、よかったと声に出
こ、婦人会
ました。常々考えておりましたこ
の役員会に岡
とであり嬉しく思います。
松先生が沢山
の本をか、え
て入って来ら
ました。何事
かと思つて何
いいますと、今
度は各部に
年を各部落に
読書グループ
を作つて自分
自分がお互に
えば大きな効
間づくりがな
くなり、住み
い。私が配
本もする、集
めもするから
とのこと。私
は地獄で仏に
会つた気持ち

切と思ひます。
子供の養育、親子夫婦の問題、生
活改善等どんな長編の中からでも
つかみとるようにする。十分か二
十分か生活計画の中に時間を作り
教養の時間としましよう。
私も自分の老けて行くのも知ら
ないで婦人会活動に長い間生き甲
斐を感じ過して来ましたが、最後
にこの読書会が高度に実つて、お互
が切磋琢磨し合い、立派に良識あ
る家庭の婦人として成長して頂き
度いものと、念じ乍らベンをとり
ました。
このことで県立図書館長を訪ね
御指導と御協力をお願いいたしま
したところ、大へん喜ばれ、本は
いくらでも貸します。必要な講
演に行つてもよろしいとの厚意あ
る御返事でした。(お話は五月四
日午後一時より公民館にて)

津奈木

前坂宇一郎

ゆたかな住みよい町に

昭和四十一年度施政方針

町長 齋藤 亀 齡

先ず、本町の現状とその対応策
を述べたいと思います。
何といつても、経済的にも、文化
的にも、後進のそりをまぬがれ
ません。そこで後進性打破のため
に次の方策を打ち立て、精進努力
したいと考えます。
其の第一を申し上げますと
「産業基盤の確立
昔から「衣食足つて礼節を知る」

とつてあるように、経済の確立
がすべての基本であり、貧乏退治
こそ政治の要諦であるようござ
います。そんな意味で産業の発達
は如何にすべきかと申しますと
(1)農業の振興、柑橘を重点産業
にとりあげ、構造改善事業の完成
と、近代化資金の活用によつて、
耕地の拡張と整備増産に意をそ、
ぐと共に、新しい米作り運動を展

道路は人体における血管であり、
又津奈木海岸は全国においても屈
指の景勝地と信じます。山手に蜜
柑の黄金、海辺に波の白金、其の
間を縫う自動車の群、目に見る様
です。
(1)産業道路の整備、構造改善事
業によつて、農地の縦横を通じ、
農道林道等の開通によつて非常
便利となり生産コストの引下をは
かる結果になります。
(2)循環道路の整備、国道三号線
海岸道路、中尾古中尾線、古中尾
日野越線、辻川内線等九分通り
完成してきます。

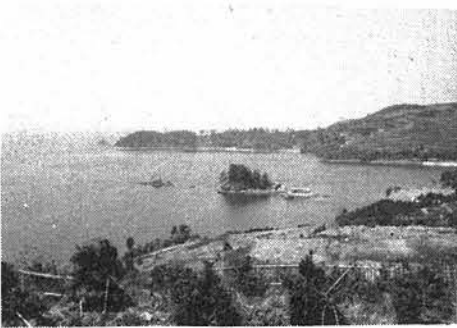
(3)観光施設、海岸線の舗装拡張
海水浴場開き、泉源開発、柑橘ベ
ルト形成等実に洋々たるものがあ
ります。
三、人遣り対策
戦国の名将武田信玄が「人は堀
人は石垣、人は城」と言つた様に
結局は人の問題になります。即ち
本町の伝統を生かして教育に全力
をかため、集住の問題として
(1)義務教育の機会均等化、平国
校区中学生的通学のため専用バス
を利用させることとしました。
(2)津奈木小学校移転問題、鉄道
の複線化と、三号線の交通増大に
よる騒音から守るため、移転問題
をとりあげて実現に努めています。
(3)学校教育、社会教育の充実に
上。
以上昭和四十一年の施政の概要
を申し述べましたが、それには聖
徳太子の憲法十七条に「和を以て
貴しとなす」とある様に、町民
各位の御賛同と御協力を希つて止
みません。

津奈木町財政の話 (一)
助役 松原 兼 義
町村行政の大きいのは、いうまでもなく、住民福祉の増進向
上にある。そのために限られた財源をもつて、最高の効果を上げる
ように工夫することが、極めて重要な課題となつて来る。
営利企業であるならば、採算を度外視しては、その会社は倒産し
て仕舞うであらう。「最少の経費で最大の効果を上げる」これが、
モットーである筈である。
市町村の業務といふのもその例外であつてはならない。
書き出したらきりがないこと。不考者奴、何たることぞ
町村財政と金もうけをいふやうにやがて、と大方の識者から
小言をおっしゃるであらうが、まあしばらくはくしばらく
町役場の仕事は、その予算額の大ききで測られ勝ちである。津
奈木町の子算は本年度当初が、一億一千七百万、隣の湯浦はど
うだ水俣市はどうか。消費する面だけが重視され勝ちである
が、財政の分析には、消費の経費と投資の経費があることはどなた
も御承知の通りである。こゝで消費の経費はしばらくおき、投資
の経費から述べれば、投下資本を一億円とすれば、これに対する利益
配当といふものが、営利企業の場合は、何千何百万とはつきりソ
ロバンで弾き出せるが、役場の投資の場合は無形の配当だから、その
効果は測り難い。例えば、学校移転のゆゑに一億円を投下したとす
ると、それがた環境や施設が良くなったがため、児童生徒の健康
が優れ、素質の良い道徳観念の強い子が育成された、教材が完備し
て進学率も高くなった、しかのみならず社会人となつても優秀だ、
町造りの基礎となる人材に事欠かぬ、となると、金銭物質に換価出
来ない高配当を、町は受けることになる。それが未来永久に……
この一〇パーセントの配当は無形であるが、これで立派に採算
がとれたことになると思ふ。

その他の道路や、橋梁の土木事業を始め、港湾干拓等一切がこれ
に似たケースであるので、限られた財政からどれが一番採算制が
あるかを選ぶ必要がある。特に必要なのは、ごく一部の人の強い
要望や圧力によつて、財源の不確実な歳出予算を組み、それを執行
して町財政の全体的構造を、バラバラにする愚を避けるべきだと思
ふ。



「ここは仮泊、むかいは湯之見」むかいは湯
が出るなら、こちらにも湧きそうなもの。



熊日の九州百景の一つである「芦北海岸」
はどことも景色がよいが、その中でも景色のよ
いところは津奈木海岸に集まっているようだ。



干拓の遠望であるが、この干拓地の活用如
何が、本町の盛衰と深い関係がありそうだ。

さて本論に入り、具体的に数字を配べて町政の現況を述べたいと
思ふが、紙数を割愛出来ないで、罪は編集局になすりつけておい
て、許され、ば次号から載せて貰いたいと思ふ。

学資貸付制生る

もらおうと奨学金の制が本年から設けられた。
お質する額は、高等学校（又はこれと同等のもの）では一人当月式千円以内、大学校（これと同等のもの）では、一人当り参千円以内
ただし、願ひ出るには次のような条件がある。

奨学生の選定は町長が任命した選考委員会が行ない、町長が決定する。くわしいことは教育委員会に來て御相談いただきたい。

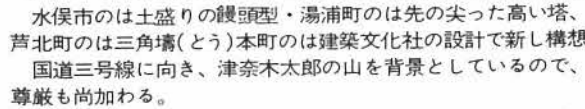
せっかく設けられた制度であるから、大いに御利用下さい。ただ、出願者が多いときには、御希望がかなえられぬこともあることを御承知お下さい。

十三人を送り十五人を迎える

赤崎小学校校長	田村正先生と、津南中学校山下正巳先生とは、後進に道をゆずつて退職された。	田村 正	退職	赤小
田村先生は三十八年間の教員生活の中、二十四年間を津奈木町の学校に奉職し、その間児童生徒の育成は勿論、社会教育にまで手を伸ばしての功績は大きい。		森 紀代子	" "	平小
その他の先生方にも献身的に本町教育につくされた御熱意について感謝申し上げます。		山下 正巳	退職	津南
転出		山下 士熊	水俣二中	" "
今村 道夫	球磨指導主事	松崎 芳彦	湯浦中	" "
青山 ミエ	水俣一小	下田 保夫	水俣二小	" "
松本 シマ	佐敷小	早瀬 修	阿蘇菅尾中	" "
神崎 康輔	天草池田小	今坂 京子	袋中	" "
" "	" "	転入		津小
		緒方 軍紀	海浦小	" "
		井上 アキ	水俣二小	" "
		亀崎由布子	海浦小	" "
		田部 良一	天草大道小	" "
		吉本百合子	佐敷小	" "
		伊藤 文雄	白木小長	赤小

写真はそれである。どこにも類

のないうる。伊勢神宮の社殿を思わしめる。



建設費 百五十万円也
町より五十万円、残りの百万円
は一般の浄財を仰ぎたい。
一般からは、むしろ遅きに失し
たと、その建設をせきたてられて
いる。

理科の四科目と口述試

市町村役場又は自衛隊地方連絡部から、志願票を受けとり、必要部から、志願票を受けとり、必要なことを記入の上市町村役場に届けてください。いつでも受付ます。

○試験

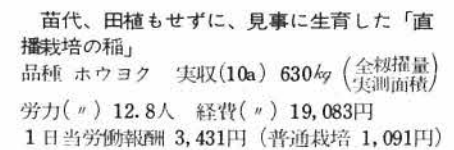
試験科目は中学校卒業程度学科
国語（作文を含む）数学・社会

○教育

自衛隊の新隊員教育としての徳操を養い、自衛官としての心構えを訓練します。基礎訓練三月月の訓練

農業改良普及員 工木技師

今年こそ、「みかん」にまわす
 労力・経費を生み出すために、
 苗代・苗作り・そして、田植もし
 ないですむ「米つくり・水稲直播
 栽培」と取り組もう。
 〃



には、窒素・窒素肥料の増加が必要であり、窒素肥料を増施すれば、倒伏・病虫害の発生等をまねきやすく、危険が伴います。ところで、植込株数の増加は、田植労力を多

3、労力が少くてすむ。
4、収量が多い。
などの、有利な点がある。
このことは、一昨年から町で、
重点的な地区に、展示圖を設けて

土地改良係
松崎茂生

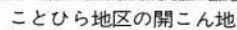

辻開拓団と新国道
 三号線を直結する。
 辻から新国道三号線へ車で出る
 には、今まで開拓道路を赤崎へ出
 て、県道（岩城・佐敷線）を通っ
 て、桜戸へ出ていたが、昭和四十
 年度から一年継続事業で、辻から直
 接川内下り国道へ直結されるこ
 とになった。
 この工事は津奈木地区開拓地改

良助成事業で、総事業費千六百三十八万円、内六十六％は国庫補助である。

道路幅三、六メートル延長約三千メートル、平均勾配十五分の一で自転車・リヤカーも引いて行ける。四十一年十月頃完成見込であるが、辻開拓団の産物並びに、道路周囲の大量の林産物の搬出に便宜となると喜ばれている。

寺本一喜

（の中継として、我々の責任は重大であり、それを全うせねばなりません）
農村の変転は目まぐるしく、経済の変動は昔からの静かな津奈木の空気を変えつゝあります。
農村の曲り角と言われた時代はとうに過ぎ、構造改善も三年目を迎え、今年は近代化の段階です。御承知の様に、山林が耕地に変わらんが植付られ、新しい町作り、産地作りが進められています。



同規格のみかんを大量に送り、市場性を高めなければ、到底会後の産地間競争に勝てません。それと同時に大切なのは、人間造です。同志会で先年から苗木育成をやっていますが、此の事業に任せて、技術の修得ばかりでなく、

たひばりの丘に立ち、天草を眺め
る時、津奈木の中にくすぶってい
る感情や小さな問題が、私の胸か
らふつとぶ想いです。
お互いの住む町を明るく、楽
しい、希望あふれるところにしよ
うではありませんか？

生活普及員

一年中で一番忙しい季節となりました。農作業の能率を上げる為の体力作り!! それは農業経営者には特に必要なことではないでしょうか。

モリモリ仕事が出来て、疲れを知らない体力!! それは毎日食べている食物に期待するほかありません。

まず、御飯よりもおかずを沢山食べること、それも腹持ちのよい魚・肉・卵(蛋白質)油等です。腹持ちが良いから長く働けます。それに色のついた人蔘・不斷草ほうれん草・南瓜・トマト等は体に抵抗力をつける食物で、なんでも腹一杯食べたという時代は過ぎました。栄養的においしく経済的に調理出来る主婦でありたいものです。労力不足の折から農作業の能率化の条件として、まず体力を作ることを、家族が協力して仕事の分担を計ること、それと出来るだけ農作業も省力化して、忙しい農繁期を元気で切り抜きたいものです。

そのためにも、水稻直播栽培など、主婦の立場からも、しんけんに取り組んでみましょう。

第三回 短大教授 矢野洋三作

村娘 お高 子供達に
 お高「道の真中では何んしよとな
 なんか」
 その権藤におどろいて 子供達
 唄を止め、輪が止まる。
 お高 千代を見て、
 お高「あら、お千代さん、なんば
 っとな、十八にもなつと
 して、こんなちびんか子供達
 と遊んで、おや、草切りの恰
 好して、今日はお祭りちゅう
 とに。お詣りにも行かでな、
 草切りな？」
 千代「え、おじいさんが、貴女も
 知つてるように、馬好きじや
 もんで、今日は馬にも二馳走
 ばやつてくれろ、お祭りだけ
 んといわずもんじやつで」
 お高「へえ、なるほど評判の孝
 行もんは違ふもんばい、な、
 破れた着物に継ぎあてて、わ
 ざわざお祭りの日に、朝から
 草切りに、そして、子供にま
 で、人氣取ろうち思つて、無
 理してしよに遊びよとな」
 千代「うなだれる。
 次郎作「違ふわい！おっどんが頼
 んで遊んでもうとるとぞ」
 お高「何言うか 生意氣な！」
 とお高、次郎作のおでこを突く。
 次郎作 ようよろとなり尻もち
 をつく。他の子供達「何に！」
 と憤る。千代、子供達を制して
 千代「あ、みんな、止めて止めて
 ！」
 お高、子供達に絵日傘を振りあ
 げ威嚇す。
 お高「こら!!」
 子供達「ワッ」と叫んで逃げ腰
 になり、ベツカンコをして
 子供達「お高ベツカンコ上り目下
 り目、ぐるつと廻つて狸の目
 エヘンのボンボン」
 と子供達自分の尻を叩いて
 子供達「家で団古が待っている、
 エツササノエツサツサノ、エ
 ツサツサノホイ」
 と囃子つつ去る。
 お高「ああ はがいか」
 他の娘、お高をなだめて
 美代「さあさあ行きましょ」
 お高、千代を突きかけて去る。
 千代よろけて倒れる。
 美代「まあ 非道い！千代ちゃん
 お竹「そうそう、お高さんは 喜
 三次さんが好きばつてん で
 も喜三次さんは、お高さん好
 きなはらんもんな」
 お花「あんな風じゃね」
 美代「そうよ、喜三次さんは お
 千代さんのところに婚養子の
 話もあるで 嫉けとらすとば
 いな」
 みんな「そうよそうよ」などさ
 さやく。遠くからお高のかん高
 い声
 お高「何、しつとな。早よ来ん
 な！」
 お竹「ほうら、雷 かみなり」
 お花「さあさあ、今日は お祭り
 米は不作でも 食べるものも
 うくになかばつてん、お祭り
 お祭り」
 お竹「そうそう、米は不作でも
 お婿さんは、万作さんに さ
 あしつかり拝んでましょ」
 美代「千代ちゃんも あとで早よ
 来なつせよ」
 千代「ええ」
 娘達「村の鎮守の神さまの！
 と唄いつつ去る。」